

愛知教育大学ダンス部 presents! 「子供の自己表現を引き出そう！」

高根 悠輔 (日本語教育コース 3年) 他 学生15名 教員1名

1. 活動概要

近年の学校現場での表現運動、ダンスの授業では、はやりの振り付けをまねてみんなで同じ動きをする授業が多いと感じる。しかし、創作ダンスでは、表したいイメージを独自の動きで表現し、「自己表現」する力を高めていくことが求められている。



そこで、現場の子供たちを対象に、創作ダンスの披露や授業への参加を行い、ダンスを通した「自己表現」の楽しさを伝える活動を行ってきた。活動としては、愛知教育大学ダンス部が教育現場に赴き、創作ダンスを披露したり、授業を行ったりすることで、ダンスとの関わりの浅い児童、生徒を対象に、表現・創作ダンスの楽しさを体験させ、積極的に「自己表現」ができるようになることを目的とする。さらに、児童、生徒への指導を通して、将来教員を目指すダンス部の指導力の向上も目的の一つである。

また、学校に訪問する際は事前に学校の関係者の方々に企画内容を説明し、許可を得てから行った。実際に学校に行き、記録として撮影する場合にはプライバシーの問題に関わるため、事前に撮影の許可を得ることに注意した。

2. 実施状況

・6月～9月

愛知教育大学附属名古屋小学校での授業実践。小学校6年生の4クラスに表現の授業をした。5

月ごろから準備を始め、振り付けを決めた。3か月にわたって実際に授業に入り、最終的に、9月下旬に行われた小学校の運動会にて、ひとつの演目として披露した。



・9月13日

愛西市立永和中学校での授業実践。中学校1～3年生の約20名の生徒にダンスの授業実践をした。内容は、附属名古屋小学校のものをアレンジし、中学生向けに難易度を高めに設定した。

・11月～2月

知立市教育委員会主催の「知立市キッズダンス教室」において授業実践。小学校1・2年生クラス約20名と3・4年生クラスの約20名の2クラスに表現・ダンスの授業をした。4か月にわたって合計12回行った。

・2月18日

弥富市立弥富北中学校にて授業実践予定。基礎的な身体の動かし方の授業や、本プログラムにて購入した偏光板から着想を得て、身体と掛け合わせた新たな動きの発見などを予定している。

3. 成果

〈附属名古屋小学校〉

映画『グレイテストショーマン』の挿入歌「This is me」の楽曲で、力強いダンス、表現を行う授業を実践した。授業内容は、即興的に児童の動きを引き出すものと、運動会のダンスに向けて振付したダンスを教えるものであった。音楽は2曲展開であり、展開に合わせて、盛り上がる場所は力

強く、静かになるところはクールに、踊りの質感を変化させるように心がけた。

まず、即興的に踊る授業では、ダンスバトルや名前ダンスなどの教材を行い、子どもたちから自由な動きやダイナミックな動きを引き出せるように指導した。どちらの教材も振付があるものではなく、2人組で即興的に児童から動きを引き出すことで、児童の個性的な動きがたくさん見られた。具体的な内容として、ダンスバトルでは花いちもんめ形式で互いに掛け合いをしながらアピールするものであり、名前ダンスは自分の名前を身体でかくものである。高低の差をつけることやターンやジャンプなどを入れて動きをくずすことを伝え、動きを多様に変化させていった。子どもたちは即興的に表現することに始めは戸惑いがありながらも、自由に楽しく踊っており、心身を解放しながら踊る姿がみられた。

また、運動会のダンスにつなげるということで、ダンス部が作品のイメージにあった振り付けを考え、児童らに移していった。3か月にわたって指導していったが、最後のほうは指導を始めたころとは全く異なる出来になっており、ダンスが楽しいと感じてもらえた。踊りのポイントも、児童ごとに様々な解釈があり、同じ振り付けでも児童ごとにオリジナリティがあり、自己表現が実現できているように感じられた。

最終的には、小学校の運動会にてひとつの演目として披露した。運動会の熱気と、楽曲の熱気がマッチし、見ごたえのある演目になっていたと思う。

〈愛西市立永和中学校〉

こちらも、映画『グレイテストショーマン』の挿入歌「This is me」の楽曲で、力強いダンス、表現を行う授業を実践した。先ほどの小学生のものよりも、中学生向けに難易度の高いものにし自由な動きの部分も含めた構成にした。振り付けの飲み込みも早く、一日という短い時間だったがスムーズに終えることができた。小学生と中学生で、指導の仕方が違うということをも身をもって知ることができた。実際に踊っている姿は小学生とは異なり、振り付けが小学生のものよりも力強く、迫力のあるものに感じられた。振り付けが大きく見えるように指導することを心掛けたが、やはり身

体の使い方が小学生とは異なり、しっかり頭でも理解ながら体を動かしているように見えた。また、小学生と中学生で、指導内容もただ難しくするだけでなく、よりダイナミックに見える振り付けや、迫力のある振り付けにすることも考慮したいと感じた。

〈知立市キッズダンス教室〉

11月から2月の4か月にわたって、合計12回の授業を行った。まずペアになってウォーミングアップを行い、お題を与え何かになりきったり表現を考える時間、そして最後に楽曲に合わせて踊るリズムダンスの時間を設け、授業実践した。ウォーミングアップの時間は、二人ペアになって柔軟体操を行うのだが、けがをしないようにしっかり体が伸ばせるような指導を心掛けた。なりきり表現の時間は、こちらが答えを示すのではなく、テーマに関する動きを子どもたちから引き出せるような指導を心掛けた。そしてリズムダンスの時間は、毎回新しい技（スキップやステップなど）をいれ、毎回新鮮味があるような授業づくりを心がけた。

知立キッズダンス教室は、ダンスとの関わりが浅い児童が多い。なりきり表現の時間では、すぐにこちらの指示に対して動く児童や、恥ずかしがって渋る児童がおり、個人差が多く見られた。また、一クラスの数も多く、私語などのよそ事により指示がすぐに通らないことが多々あり、指導することの難しさを感じた。クラスによっても差があり、1・2年生クラスはおしゃべりが多いので指示が通りにくかったり、3・4年生クラスは男女で一緒に活動することに抵抗を感じていたり、仲良しグループで固まっていて、学年の違いによる指導の難しさも感じた。

しかし、回を重ねるごとに、表現することや踊ることに抵抗が少なくなっていくように思う。保護者からも、「毎回楽しそうに通っている」との声や、「表情が明るくなった」という声をいただいた。最後の授業では、クラスごとに一曲のダンス作品を作り、仲間と一つのことを成し遂げることの達成感を感じてもらえたと思う。



4. 今後の展望

AUE チャレンジ・プログラムのご支援により、去年に引き続き、授業実践や学校訪問を中心に活動を行うことができた。今回は、ダンスの経験の浅い子どもたちを中心に、もっと創作ダンスを体験し、知ってもらうことを課題に活動を行ってきた。ダンスの経験が浅い子どもたちをターゲットにすることは、指示があまりうまく通らなかったり、恥ずかしさにより身体を動かすのに時間がかかったりなど、指導において難しいことが多くあったように感じた。しかし、その問題も、時間がたつにつれて次第になくなっていき、創作ダンスの雰囲気慣れていったように感じた。創作ダンスに慣れていくことで、元の振り付けや表現とは少し異なった、その子自身のオリジナリティのある動きが出てきたり、最初のころには見えなかった明るい表情が見えてきたり、表現の幅が広がっていったように感じた。

私たちは今回の取り組みで、表現運動の重要性を改めて感じた。先ほども述べたように、この活動を行う前と後では、子供たちの表情や動きに変化を感じることができた。表現運動を行うことで、自分なりの表現や体の使い方などの幅が広がったように思う。これからの社会において、自分なりに表現したりコミュニケーションをとったりすることは、ますます重要になってくると考える。よって、このように自己表現の幅を広げ、豊かなコミュニケーション能力を身に着けることは重要な役割を持っていると考えられる。このように、表現運動を通して自己表現の幅を広げていくことの重要性や必要性がもっと多くの人に理解されるような活動をこれからもしていきたい。

今後は、このような活動が指導や授業実践のみに終わらず、その成果をもっと多くの人に見てもらったり、知ってもらえるような、発信の機会を多く持ちたいと感じた。発表や発信の場を設ける

ことで、子どもたちにとっても達成感を味わうことができるだろうし、自分に自信を持つこともできるだろう。見ている人にとっても、発表・発信する場があるということの重要性を理解してもらうきっかけにもなると思う。

多くの人に、自己表現の幅を広げることの重要性を理解してもらえそうな活動づくりが、これからの活動の課題としたい。

5. 決算

(予算：296,100円, 残額75,564円)

費目	支出額(円)
偏光板	126,360
木製スタンド	94,176
合計	220,536

6. メンバー

番号	学年	氏名	所属
1	4	太田 妃香理	初等・理科
2	4	神谷 舞衣	中等・保健体育
3	4	眞田 佑梨香	情報科学
4	4	矢野 千優	初等・保健体育
5	4	山崎 紗菜	日本語教育
6	3	雑賀 涼	日本語教育
7	3	高根 悠輔	日本語教育
8	3	寺田 奈穂	初等・家庭
9	3	山田 桃	国際文化
10	3	吉村 侑也	日本語教育
11	2	春田 沙映	初等・保健体育
12	1	上地 佑奈	初等・幼児教育
13	1	小田 菜月	初等・保健体育
14	1	片部 恵麻	中等・理科
15	1	牧野 朱夏	教育支援心理
16	1	吉村 奈津	初等・幼児教育
17		成瀬 麻美	保健体育講座 ダンス部顧問